

気象観測と気圧(1)

名前

1 次の文章は、^{きしやうようそ}気象要素についての説明である。() に当てはまる言葉を書くか、○でかこみなさい。

- (1) 地球を取り巻く空気の層のことを^{たいき}大気といい、その中で起きる、雨や風などのさまざまな現象を(①)という。
- (2) 気象情報には、「気温」、空気のしめり具合を表す「(②)」、風の吹いてくる方向を表す「(③)」、風の速さを表す「風速」、雲の量を表す「^{うんりょう}雲量」、空気がものをおす^{あつりょく}圧力である「(④)」など、さまざまな要素があり、これらをまとめて(⑤ 気象要素・気象観測)という。
- (3) 天気は空全体を10としたときの雲の割合である雲量で決める。雨や雪などの降水がない場合、雲量が0～1のときは、(快晴・晴れ・曇り)、雲量が2～8のときは、(快晴・晴れ・曇り)、雲量が9～10のときは、(快晴・晴れ・曇り)とする。
- (4) 気温は、(風通しのよい・風のない) 場所を選び、地上から約(1.5m・1.5cm)の高さで、温度計の球部に直射日光が(当たる・当たらない) ようにしてはかる。
- (5) ②は、(^{かんしつけい}乾湿計・^{かんきゅう しつきゅう}温度計) の^{かんきゅう}乾球と^{しつきゅう}湿球の示す温度から、^{しつどひょう}湿度表を用いて求め、%で表す。
- (6) ③と風速は、建物の^{えいきやう}影響が少ない場所で観測する。③は風向計で調べ、(8・16) 方位で表す。風速は風速計ではかり、秒速(m/s)で表す。
- (7) 気圧は、アネロイド気圧計や水銀気圧計ではかり、単位は記号(hPa・Pa)を用い、(⑥)と読む。

2 下の表は天気記号についてまとめたものである。以下の問いに答えなさい。

天気	ア	イ	ウ	エ	^{かみなり} 雷	オ	あられ	^{きり} 霧	天気不明
記号	○	⊖	⊙	●	◐	⊗	△	⊙	⊗

- (1) ア～オに当てはまる天気を書きなさい。
- (2) 晴れか曇りかなどの天気は何を10としたときの雲量で決めるか。
- (3) 雲量が1～2のときの天気は何か。
- (4) 雲量が2～8のときの天気は何か。
- (5) 雲量が9～10のときの天気は何か。

(1)	ア	
	イ	
	ウ	
	エ	
	オ	
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		